

市長の

いけだ Diary



池田市長 瀧澤 智子

秋冷が爽やかに感じられる好季節になりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。少し振り返りますと、この夏は、3年ぶりに行動制限がなく、ご旅行や帰省をされた方も多いのではないのでしょうか。私もお盆休みをいただき、子どもたちと長野市に住む義父母のところへ帰省しました。印象的だったのは、いつも涼しいと感じる北信越が、日中は大阪とさほど変わらないくらいの暑さだったことです。気象庁によると今夏の気温は過去2番目に高く、温暖化の影響もあるそうです。より一層、地球温暖化防止への取り組みが必要だと感じる夏でもありました。

さて、久しぶりに会えたかわいい姪っ子たちはすっかり大きくなっていて驚きました。両親や親戚とはお互いの近況報告で、話が尽きることはありませんでした。そして今回、帰省のもうひとつの目的が長野市にある茶臼山動物園を訪ねることでした。現在、日本には6頭のウオンバットがいます。そのうちの4頭が五月山動物園に、残る2頭が茶臼山動物園で暮らしているということで、ウオンバットのモモコとウォレスに会ってきました。私が園舎に足を運んだ時は2頭共、気持ち良

さそうにお昼寝をしていました。

現在、本市では若手の職員が中心となり「ウオンバット課(自称)」という検討チームを立ち上げ、来る10月22日に五月山公園で開催される「ウオンバットの日2022」イベントに向けても企画を考えてくれています。当日は、茶臼山動物園との交流も予定しています。

今年は「第7次池田市総合計画」策定に向けて、全庁一丸となって取り組んだ夏でもありました。猛暑の中、3日間にわたり総務委員会で委員の皆さまに審議いただき、可決されました。この「第7次池田市総合計画」はこれからの池田の未来像をお示しするもので、市民意識調査、ワークショップ、総合計画審議会など、市民の方に多様な意見をいただき、計画案を策定しました。令和5年度のスタートと同時に「『だったらいいな』を叶える いけだ」というキャッチフレーズのもと、取り組みをすすめてまいります。

これから、季節の移ろいと共にわがまちのシンボルである五月山がきれいな秋色に染まっていくと思います。朝夕は冷え込んでまいりましたので、ご自愛いただくと共に引き続きの感染予防対策をお願いします。



総合計画審議会の様子

目次

2~5	特集 イケダレンジャー
6~8	市政トピックス 市営住宅入居者募集～Recruitment for public housing～／『花とみどりのまちづくり 寄せ植えコンテスト』作品募集／池田の豊かな歴史と文化を訪ねる文化探訪ラリー IKEDA文化DAY／石橋玉坂公園でなんでもチャレンジ!「食べる!」「あそぶ!」「学ぶ!」／池田市美術展結果報告
10~27	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
28~31	子育て情報 いけ抱っ子
32	伝言板
33	市民文化会館の催し
34	わがまち歴史散歩
35	ときの輝き
36	池田報道 市民記者が行く!
37	市政トピックス 新型コロナウイルスワクチン接種のご案内
38	くらしの窓口／健康相談Q&A
39	PHOTOニュース

今月の表紙



対峙するガンガラレッドとブラックウオンバッド、今にも戦い(イベント)が始まりそうな、緊張感溢れる二人。そんな二人、実は池田が大好きで、子どもたちの笑顔を守っています。池田を盛り上げる「イケダレンジャー」を一緒に応援しましょう。

池田市ホームページ
<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>

広報 いけだ

2022. 10